

第2回

# これからの企業における AIの利活用入門

～最新のAI情報とツールとしてのAI活用の基礎～

日時 2018年 **11月20日** (火) 10:00～16:00

場所 **近畿大学次世代基盤技術研究所**  
(東広島市高屋うめの辺1番 工学部キャンパス内 Tel(082)434-7005)

対象者 企業の技術者で、深層学習に関心のある方

近年、AIを活用して製造現場での生産性向上や異常検知・危険予測等に取り組む企業が増加しています。特に、ここ数年の間に深層学習に関する様々なフレームワーク (TensorFlow, Chainer等)が登場し、深層学習の専門家でなくても深層学習を活用することが可能な環境が整ってきました。しかし、深層学習のフレームワークを使える環境にない企業の技術者にとって、深層学習という道具を企業で活かす手法を知ることは困難です。

そこで、本講座では深層学習に興味はあるが使用した経験のない企業の初級者を対象に、深層学習の導入に必要な知識の習得を目指して、講座を開講することとしました。特に、深層学習を行う環境構築の方法を説明した後、深層学習フレームワークの初歩的な使い方等を受講者に体験していただきます。

## 【スケジュール】

10:00～12:00 <講義> 深層学習や環境構築方法及びフレームワークの説明

— 昼休憩 —

13:00～16:00 <実習> 深層学習フレームワークの初歩的な使い方

## 【講師】 栗田 耕一

近畿大学次工学部 電子情報工学科 教授

近畿大学次世代基盤技術研究所 所長・知能計測工学研究センター長

【受講料】 近畿大学工学部産学官連携推進協力会会員：3,000円

一般（非会員）：4,000円

【申込み〆切】 平成30年11月13日（火）

【主催】 近畿大学工学部産学官連携推進協力会、東広島市産学金官連携推進協議会